

出雲大社御遷宮完遂記念のイベントについて

出雲大社「平成の大遷宮」は平成 2 0 年 4 月からはじまり、平成 3 1 年 3 月 3 1 日をもって完遂します。この完遂を記念し、下記のとおり各種イベントが開催されますのでお知らせします。

記

1. 開催期間 平成 3 1 年 3 月 2 日 ～ 4 月中旬
2. 開催場所 出雲大社東神苑 特設ステージ
3. イベント概要 以下のとおり

開催日時	名称	概要／出演者等	主催	備考
3 月 2 日 (土) 18:00～	スサノオファンタ ジア 朗読劇「古事記-出 雲国神話集-」	芥川龍之介の作品、古事記をもと に現代の語り部、アニメ声優によ る日本神話朗読劇 ／【構成・演出】深作健太 【出演】伊東健人、中島ヨシキ ほか	文化庁	全席指定 7,500 円 チケット販売 2/16 (土) ～
3 月 23 日 (土) 13:30～	出雲フェスティバル 2019 「出雲阿国舞踊集 団による舞踊公 演」	故・石田種生作品「風花」等のバ レエ公演、出雲阿国舞踊集団によ る舞踊公演 ／佐藤さくら、藤間恵都子ほか	出雲市文 化芸術振 興実行委 員会	無料 (要整理券) 文化庁助成事業
3 月 24 日 (日) 13:30～	出雲フェスティバル 2019 「輝け、出雲の音 楽～吹奏楽・合唱 フェスティバル」	市内中学・高校の吹奏楽部及び合 唱部、一般の吹奏楽団、合唱団と ゲスト演奏者との共演 ／ゲスト：井上あずみほか	出雲市文 化芸術振 興実行委 員会	無料 (要整理券) 文化庁助成事業
3 月 30 日 (土) 18:00～	「きやりーぱみゅ ぱみゅ」コンサー ト	コンサート ／きやりーぱみゅぱみゅ	(株)S・A・P	全席指定 6,000 円

※上記のほか、調整中のイベントもあります。



平成30年度戦略的芸術文化創造推進事業

文化庁

原作

芥川龍之介

「老いたる素戔鳴尊」

古事記

「大国主尊（おおくにぬしのみこと）」より

構成・演出

深作健太

出雲大社御遷宮完遂記念

スサノオ・ファンタジア

現代の語り部、声優による日本神話

朗読劇

古事記

—出雲国神話集—



伊東健人



中島ヨシキ



神尾晋郎



阿澄佳奈



山崎はるか

2019.3/2 土 17:30 開場
18:00 開演

出雲大社東神苑 特設ステージ

※雨天決行・荒天中止

【チケット料金】全席指定 7,500円 (全席指定・税込) ※未就学児入場不可(5歳以下入場不可) 【一般発売】2019年2月16日(土)

●ローソンチケット ☎0570-084-003 <https://l-tike.com/izumokojiki> (Lコード:61967) ●イープラス <https://eplus.jp/>

●チケットぴあ ☎0570-02-9999 <https://t.pia.jp/> (Pコード:492-359) ●SAP ☎03-6912-0945 (平日10:00~18:00) <https://www.sap-co.jp/>

【お問合せ】SAP(サブ) 03-6912-0945 (平日10:00~18:00)

【主催】文化庁 【共催】SAP、山陰中央新報社、BSS山陰放送、山陰中央テレビ 【特別協力】出雲大社

【後援】島根県、島根県教育委員会、出雲市、出雲市教育委員会、(一社)出雲観光協会、エフエム山陰 【制作】ステラキャスティング/MAハブリッシング

©版出雲の福川上(八頭蛇を盗取)・玉心園(部分) / 島根県立古代出雲歴史博物館蔵



現代の語り部、声優による日本神話

朗読劇 古事記—出雲国神話集—

世界の数多くの神話のなかでも、日本の神話は豊饒で変化に富んでおり、その特徴として、ドラマティックなストーリー展開、個性的な登場人物(神々)、そして自然への畏敬に彩られていることが挙げられます。神話の中で尊ばれているのは、「浄き心」、「明かき心」、「正しき心」、「直き心」であり、これは日本人の倫理観形成に大きな影響を与えてきました。現在にその影響を残しているのも、大きな特徴です。本公演の目的は、日本神話の読み語りを、現代の「語り部」とも言える若き声優たちの朗読劇で上演することで、若い世代へ、神話を通じて日本の文化と歴史への関心を深めてもらうことにあります。

シリーズ第1回目は、この3月に、御遷宮完遂となる出雲大社で開催します。お祀りされている素戔鳴尊(すさのおのみこと)、大国主命(おおくにぬしのみこと)の物語を、映画監督・深作健太の演出で上演します。情熱的な日本のヒーローたちの物語をお楽しみください。

出雲大社

縁結びの神・福の神として名高い「出雲大社」は、日本最古の歴史書といわれる『古事記』にその創建が記されているほどの古社で、明治時代初期まで杵築大社と呼ばれていました。

主祭神はだいきく様として馴染みの深い「大国主大神(おおくにぬしのおおかみ)」で、『古事記』に記される国譲り神話には、大国主大神が高天原の天照大神(あまてらすおおみかみ)に国を譲り、その時に造営された天日隅宮(あまのひすみのみや)が出雲大社の始まりといわれています。60年ぶりとなる「平成の大遷宮」は平成20年より始まり、御本殿をはじめ境内の諸社殿、また様々な境内整備が執り行われ、平成31年3月をもってすべての事業が終了いたします。



連携企画 トークショー「古代出雲は、日本の最先端を走っていたのだ—出雲の文化と歴史」

【出演】辰巳正明(国文学者)、古市憲寿(社会学者)

【日時】2019年3月2日(土) 開場13:30 開演14:00 【会場】大社文化プレイスうらら館 だんだんホール

【入場料】入場無料 ※要事前申込

◆申込方法

締切：2月20日 消印有効

当落発表：2月25日(ハガキ、FAX、メールでお知らせします)

申込方法：往復ハガキ、ホームページ、FAXでお申し込みください。

①住所・氏名・電話番号(FAX番号) ②希望人数(2名まで)をご記入ください。



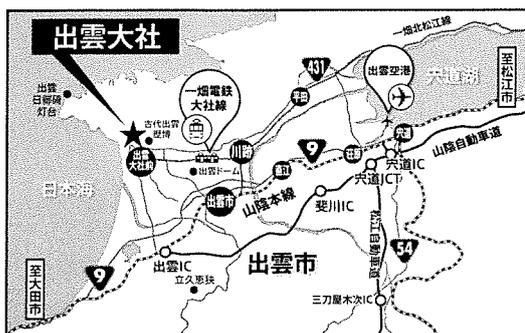
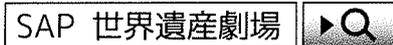
←SAPホームページ

●宛先 〒112-0012 東京都文京区大塚5-3-13 ユニゾ小石川アーバンビル8階 株式会社SAP内「出雲トークショー」係

●FAX 03-6902-9996

●ホームページ <https://www.sap-co.jp/>

お問い合わせ先：SAP(サップ) 03-6912-0945 www.sap-co.jp (平日10:00~18:00)



出雲大社

〒699-0701 島根県出雲市大社町杵築東195

【バス】出雲空港(約25分)→JR出雲市駅 一畑バス「出雲大社・日御碕・宇竜行き」(約25分)→「正門前」または「出雲大社」下車、徒歩約1分

【電車】一畑電車出雲大社前駅より徒歩約10分

【車】出雲空港より約35分

山陰道出雲ICよりR431を出雲大社方面へ。(約20分)

山陰道斐川ICよりR9を出雲市方面へ、県道28号線経由出雲大社方面へ。(約30分)

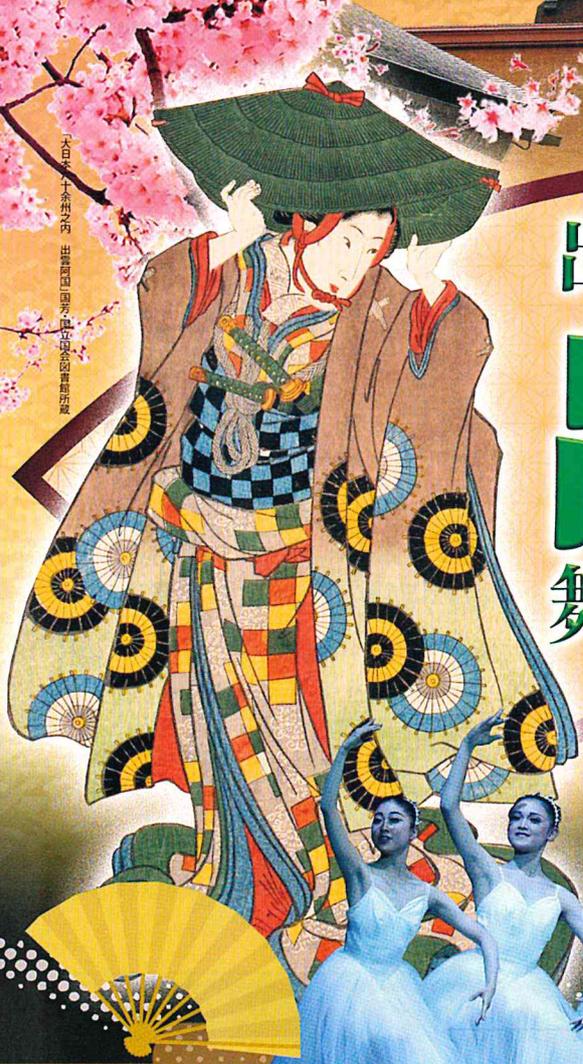
公演に関する 注意事項

当日は、周辺道路の混雑が予想されます。また、駐車場にも限りがございますので、公共交通機関をご利用の上、早めにお越し下さい。

●本公演は屋外公演のため、雨天の際の雨具は各自でご用意をお願いいたします。なお、客席内での傘のご利用はご遠慮ください。●荒天の際は公演が中止となる場合があります。

●公演中の録音・録画・写真撮影等は固くお断りいたします。●公演内容につきましては、やむを得ない事情により変更が生じる場合がありますのであらかじめご了承ください。

●公演中止の場合を除き、ご購入いただいたチケットのキャンセル・変更はお受けできません。●会場内にロッカー、クローク等の設備はありません。



出雲大社御遷宮完遂記念

出雲阿国

舞踊集団による舞踊公演



バレエ



日本舞踊

第1部 バレエ「風花」「白鳥の湖」

■石田種生オリジナル作品「風花」 振付:石田種生

出演 佐藤さくら(若佐久美子バレエスクール講師)
高橋涼、曾田結衣、清水菜央、村上尚実、岩下柚香、石倉麻鈴

■「白鳥の湖」第2幕 振付:石田種生

出演 オデット姫 北村香菜恵(新国立劇場バレエ団契約アーティスト)
ジークフリード王子 趙範毅(新国立劇場バレエ団ファーストアーティスト)
三羽の白鳥/佐藤さくら、清水菜央、村上尚実 四羽の白鳥/高橋涼、曾田結衣、岩下柚香、嘉本晶
白鳥たち/堀更紗、梅澤美咲、並河夕美、木村あやか、河端すみれ、岩田風花、飯塚高子
岸本一花、渡部野乃香、谷本響、原田鈴、松野珠香、納富理花、曾田涼夏、足立早紀、石倉麻鈴

■トークインタビュー～石田種生について～

稲田奈緒美、若佐久美子

第2部 日本舞踊「出雲阿国四季絵巻」 振付:藤間志都子

出演 藤間志都子、花柳華凡、藤間梢衣、藤間もゆか、藤間眞白

第3部 狂言「口真似」、新作狂言「根日女」

出演 加西市こども狂言塾



狂言

入場無料

(要入場整理券)

申込方法は裏面をご覧ください

平成31年 3.23 [土] 開演13:30(開場13:00) 終演16:00予定

出雲大社 東神苑特設会場

出雲大社御奉納 出雲阿国 舞踊集団による舞踊公演

※出雲阿国舞踊集団とは、地元人材及び出身者を中心とした日本舞踊家、洋舞家による集団

石田種生

1929年大田市の老舗料亭「仁万屋」の五男として誕生。1950年、慶応義塾大学文学部美学科へ入学、21歳からバレエを始める。1954年、慶応義塾大学卒業後、松山バレエ団に男性第一舞踊手として入団。1968年、松山バレエ団退団、東京シティ・バレエ団を仲間と共に創設。その後、ダンサー、振付家として名声を高めていった。島根の文化と風土を尊重し、日本独自のオリジナルバレエを創作した。1997年、紫綬褒章を受章。2003年、勲四等旭日小綬章を受章。2012年、83歳の生涯を閉じる。



稲田奈緒美

松江市出身。幼少より伊東秀樹モダンバレエ団、山本理子バレエ学園でバレエを学ぶ。島根県立松江南高等学校、早稲田大学第一文学部卒。早稲田大学大学院文学研究科修士課程、後期博士課程に進み、舞踊史、舞踊理論の研究を行なう。博士(文学)。現在は桜美林大学芸術文化学群演劇・ダンス専攻准教授、舞踊評論家として、バレエ、コンテンポラリーダンス、舞踏、コミュニティダンス、アートマネジメント、文化政策など、ダンスと社会を結ぶ理論と実践について研究、評論、教育活動を行っている。



若佐久美子

島根県松江市出身。6歳より田中揚子の下でバレエを始める。島根県立松江南高等学校卒業後、京都バレエ専門学校へ入学。在学中には有馬龍子、安達哲治、本多恵子に師事し1989年、京都バレエ専門学校卒業ならびに専修学校協会優秀賞受賞。卒業と同時に松江市に若佐久美子バレエスクールを開校。これまで複数の生徒が海外のバレエ学校へ留学。現在、京都バレエ専門学校にてボディ・ワーク講師。その他地元でバレエ以外の器械体操、新体操、フィギュアスケートなどスポーツ選手育成のための指導も請け負う。



藤間恵都子

日本舞踊家。藤間流(勘右衛門派)師範。公益社団法人日本舞踊協会委員。日大芸術学部演劇学科日舞コース講師。母・藤間勘十代、藤間藤太郎に師事。NHK邦楽番組に出演、海外公演多数。平成2年より現在まで、リサイタル「恵翔会」を11回開催している。韓国芸術総合学校の招聘講師を務めた。主な受賞歴は、日本舞踊協会新春舞踊大会1位・文部大臣奨励賞、花柳寿應賞第9回新人賞、舞踊批評家新人賞、平成12年度文化庁芸術祭優秀賞、松尾芸能賞新人賞、平成19年度文化庁芸術祭優秀賞。

加西市こども狂言塾

平成27年に「播磨国風土記」編纂1300年を記念して、郷土に伝わる根日女伝承を題材に狂言師の野村萬斎さんに監修・演出していただき新作狂言「根日女」が誕生しました。

入場整理券のお申込方法.....締切:2019年3月15日(金)

入場をご希望の方は、①公演名「出雲阿国舞踊集団による舞踊公演」又は「響け、出雲の音楽」
②氏名 ③郵便番号・住所 ④電話番号・FAX番号 ⑤希望人数(4名まで)をご記入いただき、
往復ハガキ又はFAX、インターネットで下記までお申込みください。

往復はがき ※3月15日(金) 消印有効

〒112-0012 東京都文京区大塚5-3-13 ユニゾ小石川アーバンビル8階

SAP内「出雲フェスティバル」係

※入場整理券はハガキにてお送りします。往信面に必要事項を漏れなくご記入ください。返信面には宛先を記載してください。

FAX・インターネット ※3月15日(金) 18時終了

FAX: 03-6902-9996

※入場整理券はFAXで返信しますので、FAX受信できる方のみお申し込みください。

<https://www.sap-co.jp/> ※入場整理券はメールで返信します。

メールの受信設定にご注意ください(ドメイン@sap-co.jpが受信できるよう設定してください)。

(注意事項とご案内)○お申込みはお1人様1回限り有効です。往復ハガキ、インターネットとも重複しての応募はできません。

○申込時にいただいた個人情報は、本公演のご案内のみに使用致し、終演後に廃棄致します。

出雲フェスティバル「響け、出雲の音楽」も開催!

日時:2019年3月24日(日)開演13:30 会場:出雲大社 東神苑特設会場 入場無料(要入場整理券)

第1部 吹奏楽 出演:出雲市内中学校・高等学校の吹奏楽部、一般の吹奏楽団

ゲスト:松井宏幸(サクソ)、福井健太(サクソ)、川上鉄平(トランペット)、今村岳志(トロンボーン)

第2部 合唱 出演:出雲市内中学校・高等学校の合唱部、一般の合唱団 ゲスト:井上あずみ

お問い合わせ:出雲フェスティバル事務局(SAP内) TEL:03-6912-0945 (平日10:00~18:00)